# 医学研究科

## 公衆衛生学専攻（専門職学位）

ディプロマ・ポリシー

1．国際医療福祉大学の基本理念と教育理念とを充分に理解し、専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する能力を身につけている。

2．医学・公衆衛生分野の専門家としての使命感・倫理観などプロフェッショナリズムを備え、医学・公衆衛生学研究の実施と研究結果を用いた公衆衛生サービスの提供を実践できる。

3．医学・公衆衛生学研究の国際化に対応した幅広い知識と高いコミュニケーション能力、マネジメント能力及びリーダーシップを持ち、国内外の医学・公衆衛生学研究・教育・行政機関などで活躍できる。

4．医学・公衆衛生学研究及び事業の多職種と協調・連携できる能力及び各職種の役割や責任体制に関する知識を身につけ、将来、地域医療からグローバルな医学・公衆衛生学分野の諸課題に的確に対処し、課題解決に貢献できる中核的な役割を担うことができる。

【注意】
・修了要件は分野ごとに異なる

| | 共通科目 | 専門科目 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 講義科目 | 演習・実習科目 | 研究指導科目 |
| | 医療福祉に関する高度な学術知識を身に着ける | 自らの専門分野における研究の基礎となる知識を修得する | 医療福祉の高度専門職としてのスキルを修得する | 学位に相応しい研究を遂行し、成果をまとめる |
| 1年次 前期 | ・研究倫理特論<br>・生物統計学概論<br>・疫学概論<br>・社会行動科学概論<br>・環境・産業保健学概論<br>・医療福祉政策・管理学概論<br>・公衆衛生政策論<br>・医療経済学概論<br>・医療情報システム概論<br>・質的研究法概論<br>・臨床心理学概論<br>・災害医療論<br>・公衆衛生コンピテンシー基礎講義<br>・栄養疫学・公衆栄養学概論<br>・論文執筆のための日本語<br>・医学概論 | 国際保健学概論E<br>感染症学<br>医療福祉政策・管理学各論<br>疫学・生物統計学各論<br>予防医学概論<br>など | インターンシップⅠ<br>インターンシップⅡ | 国際保健・感染症学課題研究指導<br>医療福祉政策・管理学課題研究指導<br>疫学・社会予防医学課題研究指導 |
| 1年次 後期 | ・研究遂行の基礎となる技能を修得する<br>・研究倫理に関する知識を身に着ける<br>・研究計画を策定する<br>M1研究報告会<br>・データの収集をする | | | |
| 2年次 前期 | | 国際保健学各論E<br>国際感染症学<br>臨床疫学概論<br>予防医学各論<br>など | インターンシップⅠ<br>インターンシップⅡ | |
| 2年次 後期 | M2研究報告会<br>・データを分析する<br>・課題研究にまとめる<br>研究発表会<br>課題研究審査 | | インターンシップⅠ<br>インターンシップⅡ | |

**課題研究**

**学位取得**